

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 28年 4月 1日 ~ 平成 33年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1)南姫公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)南姫公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表													
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点		
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P180.181(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H29度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 大ホール:32.0%(平均値比99% =32.0%÷32.3%) 研修室(1):31.1%(平均値比91% =31.1%÷34.1%) 研修室(2):27.6%(平均値比92% =27.6%÷29.9%) 和室(1):16.9%(平均値比93% =16.9%÷18.2%) 和室(2):18.2%(平均値比108% =18.2%÷16.8%) 料理実習室:10.2%(平均値比86% =10.2%÷11.9%)	4点				
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比(95%)=利用率(22.7%)÷23.9%(上記(2)適用)	105%未満～95% 4点	年次報告書P180.181(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H29度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 大ホール:14,263人(平均値比92% =14,263人÷15,471人) 研修室(1):6,666人(平均値比92% =6,666人÷7,217人) 研修室(2):6,248人(平均値比94% =6,248人÷6,665人) 和室(1):3,932人(平均値比100% =3,932人÷3,951人) 和室(2):4,184人(平均値比113% =4,184人÷3,708人) 料理実習室:1,182人(平均値90% =1,182人÷1,309人)	4点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P183～192(文化事業一覧) ①公民館まつり ・南姫公民館文化祭 展示部門 ステージ部門 1,285人 ②地域意識醸成事業 ・まち探検 小学生の公民館見学とサークル見学 38人 ・サマーわんぱくまつり 恐竜と化石のコーナー 303人 ・ひめちゃんプロジェクト「みなみひめちゃん健康体操」50人 ・親育ち4363たじみプランの取組み ひめのちびっこママサロン「マタニティヨガ」ほか 3回 57人	仕様書以上 14点	・公民館まつりは、ステージ部門と展示部門が同時にできる、唯一の公民館で、盛大なものとなっている。 ・まち探検は、小学生に公民館を知ってもらい良いきっかけになった。 ・地域の機関(まちづくり市民会議、との連携により、事業の展開をすることができた。 ・シンボルキャラクターの健康体操の活用が引き続きなされ、地域の方に浸透してきた。 ・親育ちのモデルとして行った事業が、継続されている。	14点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P175～182(文化事業一覧) ・ひめの朝時間 体操とサロン 29回 306人 囲碁将棋 2回 17人 ・スローライフ、スローフード事業 (じゃがいもを育てよう、野菜作りセット講座、玉ねぎを育てよう、伝承料理講座:手作りこんにやく) ・団塊世代応援プロジェクト 万葉講座36回 719人 古典講座 3回 93人 ・花いっぱいの公民館 春・秋 花壇の手入れ 126人	期待以上 14点	・いつでも・どこでも・だれでも参加できる新たなサロン事業を展開。囲碁将棋の時間を設け、男性の参加を促進した。 ・スローライフ、スローフードは、地域の方の協力により、姫公民館ならではの事業として継続して実施された。 ・根強い人気の万葉・古典講座は、多くの団塊世代の方に参加してもらえた。	14点				
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P194(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点				
			②保守・点検			年次報告書P194(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・浄化槽管理 (法定点検:年1回、保守点検、清掃:年1回) ・・・法定点検年1回、保守点検年4回、清掃年1回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			④小規模修繕			年次報告書P194、195(有償修理の内訳) ・有償修理 全9件 総額 797,579円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・朝の見回り(昼間の職員)と夕方の見回り(夜間職員)を一日2回行い異常の発見に努めている。 ・公共施設日常点検研修会を参考に、細かい変化を見逃さない心構えで定期的な点検に取り組んでいる。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・年度初めからの運用としてファイリングシステムを大きく見直し、誰もが文書を適正に保管保存し必要な時にすぐ利用できるように改善。 ・決められた約束事を職員が正しく守れるよう、意識統一をはかり維持管理に努めている	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			・1,700坪余りの敷地内と館内の植物の手入れは、公民館ボランティア、活性化委員会、婦人会、中学生ボランティア、地域の方々の善意にて手入れが行われている。 ・館内敷地の除草した草は、堆肥箱にて管理し、スローフード事業の植え付けに利用している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・物理的、心理的な障害や、情報に関わる障壁などを取り除けるよう、積極的に地域内の授産施設との交流をはかった。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・備品の置き場所には名札をつけ、利用者が使いやすく整理しやすいよう配慮。 ・現在存在する備品が衛生的に安全で有効に活用されているか、定期的に職員間で保全と見直しを図っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・個人情報の取り扱いで守るべき4項目 ①「取得・利用」勝手に使わない。②「保管」なくさない、漏らさない。 ③「提供」他人に渡さない。④「開示請求等への対応」お問い合わせに対応を中心に、「情報セキュリティに関する指針」「個人情報保護に関する基本方針」に基づき情報管理を徹底。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等への対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	なし	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入21,954,570円÷支出20,849,550円＝105%	105%以上 5点	適正に事業が行われている。	5点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・姫地域の人 は全員「ひめちゃん健康体操」ができるようになる良い。 →自由参加型のひめちゃん体操をはじめとした体操の時間とサロン「ひめの朝時間」を開催。 ・ロビーが暗い →大規模修繕にてLED照明に交換。それを機会にホールの事業案内板を入口付近に移動など、ロビーレイアウトをかえた。 ・研修室の椅子を会場準備しているときに壊してしまった。 →溶接をしながら使用していた研修室の椅子が次々と壊われ、重く、汚れも目立つことから、軽い椅子に買い替えた。	期待以上 8点	ニーズに適切に対応している。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・ロビーとホールが暗い →ロビーについては、LEDに改修。ホールはH30年度初頭に電球の付け替えを行った	苦情なし・適正(普通) 4点	適正に実施されている。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・南姫公民館はふらりと寄れる立地条件にないことから、公民館に用事のある方のみが来館されるという傾向がある。公民館に新しい人の流れをという思いで企画運営を行い、活性化委員や地域の方々の協力により運営できていることに感謝の気持ちを忘れず伝える努力を怠らず、サイレントマジョリティ(声なき多数派)の意見を発見いただく協力を、対話を交える中で培います。集客が新しい人の流れにつながるよう、公民館関係者に意見、協力をいただける声かけとコミュニケーション作りに努めます。 ・メンバーの高齢化や講師の病気などで、サークルの解散や休会が相次ぎ、サークル支援として、会員拡大援助や部屋利用再調整と新しいサークル立ち上げの援助など行った。 ・ホームページをリニューアルした。 1. 南姫公民館の歴史や特色を分かり易くまとめた。 2. トップページにお知らせコーナーを設けたことにより、農園の作業予定での、天気の心配や野菜の成長具合などタイムリーに発信できるようになった。また、公民館講座やサークル活動の様子をいち早く報告できた。 3. 地域の特色や情報を掲載し郷土への愛着と人の輪を広げ、姫の良さを発信。 (南姫中学校と30区合同運動会の動画、シンボルラクターひめちゃん、健康体操、ひめの四季、姫小唄の掲載)	期待以上 13点	より良い事業実施のための提案がなされている。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点
									全体的な評価 ・スローライフ事業、万葉・古典講座に新たに「ひめの朝時間」が加わり、キーワードとなる事業が増えた。 ・地域の方々に支えられて事業展開がされている。 ・利用者の意見や要望に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。 極めて良好

